

和泉川の水辺とアジサイ巡り

実施日：2021年6月19日

コース：三ツ境駅 (WC)→二ツ橋公園→瀬谷消防署→二ツ橋神明社→最勝寺→二ツ橋由来碑→
和泉川の水辺 (WC)→宮沢神明社 (WC)→六道の辻→山王稲荷社→めがね橋→宮沢バス停 (WC)

| | 場所 | 由来・史跡 |
|----|--------|---|
| 1 | 二ツ橋公園 | 慶長元年（1596）に、藤沢の農民が瀬谷野から萱を千駄運んだことから千駄野と呼ばれた。昭和26年（1951）には敷地5000坪の農業指導所が開設された。 |
| 2 | 瀬谷消防署 | 署員の説明で、消防車や救急車を間近で見学する予定。消防署の役割やサービスについての案内もある。 |
| 3 | 二ツ橋神明社 | 江戸時代より二ツ橋の鎮守として親しまれている。明治時代初期に天王社を合祀。祭神は天照大神と素戔鳴尊の二柱。 |
| 4 | 最勝寺 | 浄土真宗。昭和44年（1969）に、露木五郎氏が露木家の菩提寺として建立した。 |
| 5 | 二ツ橋由来碑 | 石碑に刻まれている道光親王と徳川家康の歌や石橋供養塔が、二ツ橋地名の由来かといわれている。八王子往還・神奈川往来の分岐道標がある。 |
| 6 | 和泉川の水辺 | 厚木街道から宮沢遊水地まで、宮沢ふれあいの水辺 東山ふれあい樹林 東山の水辺 関ヶ原の水辺 寺の脇の水辺 赤関おとなり橋、めがね橋と続く気持ちの良い水辺が続いている。「和泉川ふるさとの川整備事業」で多様な親水公園などが作り出された。子どもたちの川遊びをはじめ四季の花や鳥を楽しめる散歩道でもある。昨年までは、この時期にアジサイが美しかったが、今年は残念な状態だ。 |
| 7 | 宮沢神明社 | 祭神は天照大神。旗本石川氏の領民である上矢部の農民が宮沢の地を開墾し、1650年ごろ神明社を勧請したと思われる。現在の社殿は昭和63年（1988）氏子たちの寄進で建てられた。 |
| 8 | 六道の辻 | 道が6方向放射線状に分かれるので仏教の六道になぞられて「六道の辻」と呼ばれている。道標を兼ねた三界万霊塔などが置かれている。 |
| 9 | 山王稲荷社 | 創建年代は不明だが、寛永年間（1625-1635）に入植した佐藤家が山王社・稲荷社を祀ったと言われている。 |
| 10 | めがね橋 | 遊水地をまたいで2本の橋が架かり、遊水池がわには、眼鏡状の橋が架かっている。下の鏡池に影を落としためがねの姿は遊水池のシンボルになっている。 |

* コースは道幅や歩道が狭いので、横に広がらないようにご協力をお願いします。

<次回案内>

座間の湧き水と歴史巡り(約4 Km)

日時：2021年9月18日(土) 小田急線 座間駅 集合時間：9時～15分受付

スタッフ 募 集 中！

問い合わせ先：せや・ガイドの会 竹見 (☎090-3900-6469) まで

ホームページ「せや・ガイドの会」 [検索] <http://www7b.biglobe.ne.jp/~seya-guide/index.html>